

実践地域	牟岐町（牟岐中学校区市宇ヶ丘学園：牟岐小学校・牟岐中学校）
<p>1 本年度の研究テーマ</p> <p>「夢と志をもったたくましい子どもの育成」 ～たくましく やさしく ねばりよく そだて むぎっ子～</p> <p>2 取組の内容</p> <p>○タテの一貫（保・小・中）</p> <ol style="list-style-type: none">①保小中対面式（4月）②保小中合同避難訓練（4・10・1月）③保小中「知・徳・体部会」研修（6月・2月）④小中合同運動会（5月）⑤市宇ヶ丘学園合同研修会（8・10・11月）⑥小中体験授業（2月）⑦町園・校長会（教育長・園長・小中校長 月1回）⑧保小中特別支援連絡協議会⑨小中乗り入れ授業（小外国語）⑩あいさつ運動（通年） <p>○ヨコの一貫（学校・家庭・地域）</p> <ol style="list-style-type: none">①ゴミ0運動・総合的な学習の時間②牟岐町地震・津波避難訓練③「牟岐の子どもを育てる会」④「むぎっ子サポーター会議」 <p>○ナナメの一貫（学校・地域・町づくり）</p> <ol style="list-style-type: none">①シラタマ活動「夏休み企画」②むぎローカルハイスクール③地域と協働する土曜学習 「英会話」「木工教室」 <p>3 研究の成果と課題</p> <p>本年度も昨年度と同様新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、タテの連携だけでなくヨコ・ナナメの連携等、様々な活動が縮小・中止となった。特に、子ども同士と一緒に活動する行事を実施することが困難であった。一方で、教職員の交流は従来の市宇ヶ丘学園研修（知・徳・体部会、合同研修）に加え、小中学校合同での学力向上実行プラン作成研修会、研究授業と授業研究会を実施するなど、連携をより緊密にとっていった。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none">・小中合同の運動会から、小学生にとってあこがれる中学生の姿を見ることができた。高学年児童の姿に変容が見られた。・合同避難訓練から、中学生が保育園児の避難に力を貸す姿に、小学生のいずれは自分たちがという思いを強くした。・中学生の各種発表から、中学校での学習に理解を深めることができた。・教職員の各種合同研修により、保小中あるいは小中の子どものための課題がはっきりとわかり、学力の向上や学校力を高めていくための方向性が明らかになった。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・子どもたちの交流が十分でなかった。来年度は、交流だけでなく、小学校高学年と中学生の意見交換の場なども必要である。・児童生徒の主体性に任せた行事や活動の設定も必要である。・中学校から小学校への乗り入れ授業はできたが、小学校から中学校へはできなかった。・9年間を見据えたカリキュラムの工夫・改善を行う。	 <p>保小中対面式</p>  <p>保小中合同避難訓練</p>  <p>市宇ヶ丘学園合同研修会</p>  <p>小中合同運動会</p>  <p>中学校総合発表会</p>